



八王子市教育委員会 殿

学校名 八王子市立散田小学校
校長名 島田 学



令和8年度教育課程について（届）

このことについて、八王子市立学校の管理運営に関する規則第16条により、学校教育法施行規則第138条の規定に基づく特別支援学級（知的障害）の教育課程を下記のとおりお届けします。

記

1 教育目標

(1) 学校の教育目標

本校は学校運営協議会と協働し、人間尊重を基調とした教育を推進する。自他を尊重し、多様な他者と協働し、人生を切り拓く持続可能な社会の創り手として求められる資質・能力を身に付け、「ふるさと散田・八王子」を敬愛する心情をもつ児童の育成をめざし、児童の実態を基に、次の児童像を設定する。

◎思いやりのある子（重点目標）

○学びあう子

○たくましい子

(2) 特別支援学級の教育目標

◎お互いを思いやり、仲良く助けあう子

○学習課題に意欲的に取り組む子

○身の回りのことに自分で取り組む子

(3) 学校及び学級の目標を達成するための基本方針

ア 確かな学力の育成

① 児童が学ぶ喜びを実感しながら学習理解を深め、基本的な学力の定着を図るために、児童の実態に応じた教材・教具を開発し、体験的な学習活動を積極的にめざす。

② 課題に対して繰り返し取り組むことで、児童が見通しをもって活動できるようにし、自主的・自発的な学習を促進する。

○イ 豊かな心の育成

① 協力して生活する中で思いやりや感謝の気持ち、すすんであいさつや返事をする姿勢を培い、心豊かな人間の育成をめざす。

② 校内での学習や行事における交流及び共同学習を通して、社会的自立、社会参加、社会への貢献をめざす。

ウ 健やかな体の育成

① 生涯にわたり、自立の基礎を養う視点に立ち、基本的な生活習慣の確立を図る。

② 自分の身体や成長についての学習及び健康な身体を作るための食育を推進する。

エ 不登校児童への支援

不登校総合対策「つながるプラン」に基づき、多様性を認め合う学級づくり、児童の支援ニーズの早期把握と組織的対応、多様な教育機会や居場所の確保を通して、児童自らが進路を主体的に捉えて、社会的に自立することをめざす。

オ いじめ防止等の取組

学校いじめ基本方針に基づき、いじめは人権侵害であり、何人もいかなる理由によっても、いじめを行ってはならないことを児童に理解させ、児童が安心して生活し、学ぶことができる環境づくりといじめの未然防止及び早期発見、早期対応に全校あげて取り組む。

カ 特別支援教育の充実

八王子市第五次特別支援教育推進計画に基づき、障害の有無にかかわらず、全ての児童が共に学び、互いを尊重し、助け合い、社会で自立できるよう、義務教育9年間を見通した指導・支援体制の充実を図るとともに、教員の指導力の向上を図る。

キ 小中一貫教育のさらなる充実【横山中学校グループ（散田小・横二小）】

横山中学校グループにおいて「地域とつながり、命を守る」を共通目標とし、義務教育9年間で育てたい児童・生徒像を「地域とつながり、自分の命と他人の命を守り、生き方を学ぶ児童・生徒」とし小中一貫教育の日の取組を中心に、「自己実現と成長 つながりと感謝 ウェルビーイング防災横山」を合言葉に地域・保護者と協働して共通目標を実現するための取組を推進する。

2 指導の重点

(1) 各教科等

ア 各教科（外国語活動を含む）

- ①「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、目的意識や見通しをもつ指導、粘り強く自己調整しながら取り組む指導、振り返る指導、多様な他者との協働や対話を通して自己の考えを広げ深める指導、表現活動や鑑賞活動を含めた多様な言語活動を経験させる指導を行う。
- ②児童の情報活用能力を育成し、目的に応じて学び方を選択できるようにするため、児童の特性に合わせた学習や指導を工夫する。
- ③課題別グループ学習やティームティーチングを効果的に取り入れ、障害の重度重複化、多様性に応じた指導を行う。

イ 総合的な学習の時間

- ①ICTを活用する力を育み、個々の課題を解決したり自身の考えを表現したりする中で、それらの力を生かせるような学習課題を設定する。
- ②地域への愛情を育み、地域・社会の一員としての意識を高めるため、八王子車人形等の日本遺産、地域の教育資源を活用した「ふるさと散田・八王子」を感じる郷土学習を実施する。

ウ 特別活動

- ①年1回実施する集団宿泊的行事において、体験活動を十分に取り入れた自主的・実践的な活動を行い、児童の学習意欲や協働的な学びの意識を高める。また、その中で縦割り班での活動を取り入れ、上級生を手本として向上しようとする姿勢や下級生を思いやる心情を育む。
- ②学級での係活動を通して、集団の一員としてよりよい生活を形成する。
- ③クラブ活動、委員会活動に参加し、活動に積極的に参画する力を高める。

エ 自立活動

- ①障害に基づく種々の困難を改善、克服しようとする意欲が高まるよう、一人ひとりの個性や能力、発達段階や障害の状態に応じた指導計画を作成し、言語及び身体の諸機能を高める指導を行う。
- ②日常生活や生活単元学習において、ソーシャルスキルトレーニング等の活動を積極的に行い、情緒の安定やコミュニケーションの基礎的な能力を高め、対人関係や社会に関わる力の基礎を培う。

(2) 「特別の教科 道徳」を要とする道徳教育

- ①自立した人間として多様な他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養うために、道徳教育全体計画及び別葉に基づいた道徳教育を全教育活動を通じて行う。
- ②道徳科においては、「相互理解・寛容」、「規則の尊重」を重点項目として設定し、道徳地区公開講座を柱として、児童の発達段階に応じ、家庭・地域と連携して道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を養う。

(3) キャリア教育

- ①義務教育9年間を見通したキャリア教育全体目標を「自己実現と成長 つながりと感謝 ウェルビーイング防災横山」とし、児童のキャリア発達に即し、地域社会や仕事への関心・意欲を高め、自己の肯定的なイメージをもち、勤労を重んじ目標に向かって努力する態度を涵養していく。
- ②教科横断的な「学びを伝承する活動」を中心に、地域社会と協働した学習、地域の教育資源を活かした学習を実施する。学習成果を地域や下学年に還元することにより、地域社会とつながり、地域の魅力を発見し、地域で学ぶことのよさを感じる指導を行う。
- ③「はちおうじっ子キャリア・パスポート」を活用して、家庭と連携して行事や学期の節目等に見通しをもったり、振り返ったりする機会を多く設定し、次年度や進学先につなげ、自己の成長や将来とのつながりを意識することができるようにする。

(4) 生活指導

ア 生活指導

- ①教師と児童、児童同士のコミュニケーションを重視し、お互いの信頼関係、人間関係を育む。
- ②健全な学校生活を送るための「散田スタンダード」を、定着できるようにするとともに、実態に応じて見直しを行う。
- ③安全教育年間指導計画を踏まえ危険を予測し回避する能力と、他者や社会の安全に貢献できる資質や能力を育成する。
- ④自他の体を大切にす態度、性暴力・性犯罪の加害者、被害者、傍観者とならないよう適切に対応する力を身に付けるために、発達段階に応じ、体育科、特別活動を中心に「八王子市教育委員会『生命(いのち)の安全教育』指導の手引き」を活用して指導する。

イ いじめ防止等の取組

- ①学校いじめ防止基本方針に基づく「学校いじめ対策委員会」を週1回以上確実に実施し、新規案件、継続案件の状況の確認、具体的な対応策について協議し、役割分担を明確にするとともに、「児童の情報共有の時間」にて全教職員の共通理解を図り、確実に取り組む。
- ②ふれあい月間アンケートや個人面談、個票システム、見守りシートの保護者への周知徹底、個人面談の実施等、児童や保護者との対話の選択肢を増やし、生活指導上の問題の早期発見、早期対応を図る。

ウ 不登校児童への支援等

- ①個票システム等を活用し、「不登校児童」、「気になる児童」の状況を全教職員で共有し、登校支援コーディネーターを中心に、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、関係機関と連携して支援策を協議し組織的に対応する。
- ②全教育活動を通じて、「学ぶ喜び」を見出す教育活動を実現し、多様性を認め合い児童が安心して生活できる支持的な学級・学校風土を醸成する。
- ③学校コーディネーターと連携して配慮が必要な児童に対応するためのリソースルームの活用や支援ニーズを踏まえた取組を推進する。

(5) 学力保障の取組 (はちおうじっこミニマム)

はちおうじっこミニマム、八王子市学力定着度調査等を活用して家庭と連携して児童の状況を把握し、ドリル型学習コンテンツを日常的に活用するとともに、朝の「基礎学習」、放課後の「学習内容の定着の時間」、補習教室を実施する。

(6) 特色ある教育活動・その他の配慮事項

ア 通常の学級、関係機関との連携

- ①通常の学級・関係機関との連携を密にし、学年行事や遠足、移動教室、校外学習等を通じた交流及び共同学習において、児童の実態に応じた参加の仕方を検討し、共に課題に取り組めるよう指導を行う。
- ②家庭や地域及び関係機関との連携を図り、学校生活支援シートや個別指導計画を活用し、児童一人ひとりの実態を考慮した課題の設定を行い、学校全体で指導に当たる。
- ③横山中学校グループ校や陵南中学校との部活動体験や授業交流、都立特別支援学校との副籍交流を通して、他校の児童・生徒と関わり合うことの良さを知る活動を行う。

イ 義務教育9年間を見通した小中一貫教育の取組 横山中学校グループ (散田小・横二小)

(取組1) 小中合同縦割り班を編成し、あいさつ運動、レクリエーション等の交流、地域清掃、避難訓練等、日常的な活動を実施することで、9学年の児童・生徒がよりよい人間関係を築き、一体感を創り出していく。

(取組2) 学力定着プロジェクト部会を設置し、八王子市学力定着度調査の分析と系統的な学習指導の在り方の検討を年3回行い、授業改善を行うとともに、児童・生徒の情報共有を行い、地域と連携した補習教室を実施する。

(取組3) 小中一貫連絡会において配慮が必要な児童・生徒に関する諸情報を共有・共通理解して、小中一体となって対応するとともに、「横山地区スタンダード」の見直しと校内掲示を行う。

○ (取組4) 地域防災フェスタ開催日を横山中学校グループ3校授業日とし、「地域の子どもは地域で育てる」意識を保護者・地域と共有する。

ウ その他

- ①本校最大の特色である八王子車人形、和太鼓、茶道等の体験等、郷土を愛する心情や伝統を受け継ぐ活動、保育園や幼稚園、シニアクラブ、八王子盲学校との交流学习等、「学びを伝承する活動」を全学年で推進し、地域とつながり、地域や学校の一員として「学ぶ喜び」を味わわせる。
- ②関連する地域主催の取組について児童に周知して参加を促し、地域の多様な他者と協働し、地域の一員としての意識を高めるとともに、通知表「学校外における活動等」を活用し、児童の地域での活躍を評価できるようにする。
- ③情報活用能力を向上させるために、各教科等において、情報活用能力系統表に基づいたスキルやリテラシーを身に付ける指導を横山中学校グループで一体となって行う。
- ④小学校への円滑な就学を実現するために、「保・幼・小の架け橋期」のカリキュラムを実施するとともに、保・幼・小連携の日を中心に、児童と年長児の交流、職員同士の交流や研修、児童に関する情報共有を行う。

3 授業日数及び授業時数の配当

月 学年	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
1	17	19	21	17	3	19	21	19	19	15	18	17	205
2	18	19	21	17	3	19	21	19	19	15	18	17	206
3	17	19	21	17	3	19	21	19	19	15	18	17	205
4	17	19	21	17	3	19	21	19	19	15	18	17	205
5	17	19	21	17	3	19	21	19	19	15	18	18	206
6	18	19	21	17	3	19	21	19	19	15	18	17	206
備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・開校記念日の5月8日（金）は、授業日とする。 ・夏季休業日は、7月25日（土）から8月26日（水）とする。 ・10月1日（木）都民の日は、授業日とする。 ・第3学年から第5学年は入学式に参加しないため、1日減。 ・第1学年から第4学年は卒業式に参加しないため、1日減。 ・第1学年は4月の始業式に参加しないため、1日減。 ・第6学年は3月の修了式に参加しないため、1日減。 												

(1) 年間授業日数配当表

(2) 各教科、特別の教科 道徳、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動、自立活動、各教科等を合わせた指導の年間授業時数配当表

①各教科

教科名	学年						
	1	2	3	4	5	6	
各教科	国 語	0	0	0	0	0	0
	社 会			0	0	0	0
	算 数	0	0	0	0	0	0
	理 科			0	0	0	0
	生 活	0	0				
	音 楽	0	0	0	0	0	0
	図 画 工 作	0	0	0	0	0	0
	家 庭					0	0
	体 育	0	0	0	0	0	0
	外 国 語					0	0
知的 教育を 行う 特別 支援 学校 の 各	内 容						
	生活	健康、係活動、きまり、集団参加、自然や生き物、地域等	0	0	0	0	0
	国語	意思の伝達、応答、発音、物の名前、文字の読み書き、物語の読み聞かせ、読書等	209	214	214	214	224
	算数	数、量、形などの基礎概念、位置の把握、弁別、四則計算、金銭、時計等	141	145	145	145	145
	音楽	音遊び、リズム遊び、歌唱、合奏等	68	70	70	70	70
	図画工作	描画、粘土、版画、工作、木工作、陶芸等	68	70	70	70	70
体育	集団行動、基礎的な運動、持久走、水泳、体育用具を使った運動、固定遊具、保健等	102	105	105	105	105	
小計		588	604	604	604	614	614

②特別の教科 道徳、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動、自立活動

領域	内容	学年	1	2	3	4	5	6
特別の教科 道徳	善悪の判断、自律、自由と責任、正直、誠実、節度、節制、個性の伸長、希望と勇気、努力と強い意志、真理の探究、親切、思いやり、感謝、礼儀、友情、信頼、規則の尊重、公正、公平、社会正義、勤労、公共の精神、家族愛、家庭生活の充実、よりよい学校生活、集団生活の充実、伝統と文化の尊重、国や強度を愛する態度、国際理解、国際親善、生命の尊さ、自然愛護、感動、畏敬の念		34	35	35	35	35	35
外国語活動	英語の特徴等に関する事項、情報を整理しながら考えを形成し、英語で表現したり伝え合ったりすることに関する事項、言語活動及び言語の働きに関する事項				35	35	35	35
総合的な学習の時間	地域の自然や文化、近隣の施設の役割を調べたり、地域の活動に参加したりし、自分と地域のつながりを学ぶ。社会資源や様々な仕事を調べ体験する。				40(5)	65(10)	60(10)	60(10)
特別活動	集団生活での役割を担う 学級会、係り活動等 集団の一員であることの自覚		44	45	45	45	45	45
自立活動	身体の動き、コミュニケーション能力を高める活動、心理的な安定		0	0	0	0	0	0
小計			78	80	155(5)	180(10)	175(10)	175(10)

③各教科等を合わせた指導

指導の形態	内容	学年	1	2	3	4	5	6
日常生活の指導	衣服の着脱、排泄、手洗いなどの基本的な生活習慣の育成。挨拶、予定の見通し、体力作り食事、係活動、清掃活動。		153	158	158	158	158	158
遊びの指導			0	0				
生活単元学習	行事へ向けての学習、外国語活動、調理等具体的生活経験の中から題材や課題を選び、将来社会生活に必要な内容を含め、総合的な学習を行う。		31	68	63	73	68	68
小計			184	226	221	231	226	226

④年間総授業時数 (①+②+③)

学 年	1	2	3	4	5	6
年間総授業時数	850	910	980(5)	1015(10)	1015(10)	1015(10)
備考	ア 1単位時間 ・1単位時間は45分間とする。 イ 特別活動（児童会集会活動、クラブ活動、委員会活動） ・クラブ活動は1単位時間60分。年間12回実施する。 ウ その他（長期休業中に位置付ける学習内容） ・第3学年は、総合的な学習の時間『郷土学習（地域調べ）』を5時間設定する。 ・第4、5、6学年は、総合的な学習の時間『郷土学習（地域の地理や歴史）』を10時間設定する。					

4 学校行事

月 曜 日	4		5		6		7		8		9	
	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事
1	水		金	安全指導	月	振替休業日	水	安全指導	土		火	安全指導
2	木		土		火	安全指導	木	避難訓練	日		水	
3	金		日	憲法記念日	水	避難訓練	金		月		木	
4	土		月	みどりの日	木		土		火		金	
5	日	春季休業日終	火	こどもの日	金		日		水		土	
6	月	始業式	水	振替休日	土		月	いのちの日	木		日	
7	火	入学式	木	避難訓練	日		火		金		月	
8	水	定期健康診断始	金	小中一貫教育の日 開校記念日	月		水		土		火	避難訓練
9	木	安全指導	土		火		木		日		水	
10	金	避難訓練	日		水		金		月		木	
11	土		月		木		土		火	山の日	金	
12	日		火		金		日		水		土	学校公開 セーフティ教室(全)
13	月		水	八王子市学力定着度調 査(4・5・6)	土	学校公開 学校説明会	月		木		日	
14	火		木		日		火		金		月	振替休業日
15	水		金		月	振替休業日	水		土		火	
16	木		土		火		木		日		水	
17	金		日		水		金		月		木	移動教室(6)始
18	土		月		木		土		火		金	
19	日		火		金		日		水		土	移動教室(6)終
20	月		水		土		月	海の日	木		日	
21	火		木		日		火		金		月	敬老の日
22	水	避難訓練(地域) 学校公開	金		月	水泳指導始	水		土		火	国民の休日
23	木	全国学力調査(6)	土		火	校外学習(級)	木		日		水	秋分の日
24	金		日		水	小中一貫教育の日	金	終業式 水泳指導終	月		木	振替休業日(6)
25	土		月		木		土	夏季休業日始	火		金	
26	日		火		金	定期健康診断終	日		水	夏季休業日終	土	
27	月		水		土		月		木	始業式	日	
28	火		木		日		火		金		月	
29	水	昭和の日	金		月		水		土		火	
30	木		土	運動会	火		木		日		水	小中一貫教育の日
31	／		日		／		金		月		／	

月 曜 日	10		11		12		1		2		3	
	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事
1	木	都民の日 遠足(2)	日		火		金	元日	月		月	安全指導
2	金	遠足(1) 安全指導	月	安全指導	水	安全指導	土		火	安全指導	火	避難訓練
3	土		火	文化の日	木	宿泊学習始 <small>(級)</small>	日		水	小中一貫教育の日	水	
4	日		水		金	宿泊学習終 <small>(級)</small>	月		木	避難訓練	木	
5	月	避難訓練	木		土		火		金	学校公開 道徳地区公開講座	金	
6	火		金	避難訓練	日		水		土		土	小中一貫教育の日
7	水	小中一貫教育の日	土	東京都教育の日	月		木	冬季休業日終	日		日	
8	木		日		火		金	始業式	月		月	振替休業日
9	金	移動教室(5)始	月		水	八王子市学力定着度調 査(第2回)(4・ 5・6)	土		火		火	
10	土	移動教室(5)終	火		木		日		水		水	
11	日		水		金	避難訓練	月	成人の日	木	建国記念の日	木	
12	月	スポーツの日	木		土		火	安全指導	金		金	
13	火	振替休業日(5)	金		日		水		土		土	
14	水		土		月		木		日		日	
15	木		日		火		金	避難訓練	月		月	
16	金		月		水		土		火		火	
17	土		火		木	薬物乱用防止教室(6)	日		水		水	
18	日		水		金		月		木		木	
19	月		木		土		火		金		金	
20	火		金	学習発表会	日		水		土		土	
21	水		土	学習発表会	月		木		日		日	春分の日
22	木		日		火		金		月		月	振替休日
23	金	小中一貫教育の日	月	勤労感謝の日	水		土		火	天皇誕生日	火	
24	土		火	振替休業日	木		日		水		水	卒業式
25	日		水		金	終業式	月		木		木	修了式
26	月		木		土	冬季休業日始	火		金		金	春季休業日始
27	火		金		日		水		土		土	
28	水		土		月		木		日		日	
29	木	保・幼・小連携の日	日		火		金		/		月	
30	金		月		水		土		/		火	
31	土		/		木		日		/		水	